

当院で下部消化管手術を受け、集中治療室へ入室された経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させて頂きますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 当院における壊死性筋膜炎の経過についての検討

【研究の目的】

壊死性筋膜炎は、急性発症し時間単位で進行する緊急性を要する重症感染症ですが、壊死性筋膜炎の背景疾患や原因、診療経過は様々です。今回、当院における壊死性筋膜炎の診療経過について、診療録(カルテ)から抜き出して、後ろ向きに検討します。

【対象となる方】

2024年4月1日から25年3月31日まで、当院で壊死性筋膜炎の治療を受けられた患者様

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報：性別、年齢、既往症、検査所見(炎症反応、血球数、肝腎機能、凝固機能、X線・CTなどの画像所見)、培養所見(組織・血液)、手術手技・使用薬剤(抗菌薬、カテコラミン)、輸液・輸血量、入院日数、転帰

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2026年9月1日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 麻酔科・集中治療科 藤谷 太郎

【問い合わせ先】

松山市春日町83番地

愛媛県立中央病院 麻酔科・集中治療科 高柳 友貴

電話 089-947-1111